

京都府知事 山田 啓二 様
京都府教育長 田原 博明 様

学校給食の保護者負担軽減に関する緊急申し入れ

2008年7月1日
日本共産党京都府議会議員団
団長 新井 進

学校給食は、子どもたちの健康と心身の発達をはじめ、学校教育にとって欠かすことの出来ない重要なものです。

ところが、食材費等の高騰により、府内各地で「給食費を1食あたり10%値上げしたが、本当は20%値上げしないとやっていけない。保護者負担を増やせないで苦勞している」など給食費値上げが相次ぎ、学校現場と保護者に重大な影響がでています。さらに「豚肉や牛肉のかわりに鶏肉を使っている」「デザートを減らさざるを得ない」など、これまで通りの給食を提供することが困難な状況もおこっています。

国や自治体による対策が求められていますが、政府は6月26日、原油等価格高騰対策を示し、給食費の保護者負担の軽減についても、自治体がきめ細かく実施する対策について、特別交付税で措置することを示しました。

よって、わが党議員団は、食材費の高騰等による学校給食への影響に対する緊急対策として、下記の事項を申し入れるものです。

記

- 1、事態が深刻さを増しているなかで、本府においても国の施策について早急に市町村に周知徹底し、具体化を図るよう求めること。
- 2、本府においても、学校給食への支援を早急に具体化すること。

以上